



Calfman Japan

DUATHLON GRAND PRIX

Season16 近畿スプリント Stage

大会最終要項

開催地： 舞洲スポーツアイランド 空の広場 特設コース

開催日： 2019 年 1 月 6 日（日）

主 催：  Calfman Japan 大会実行委員会

 公益社団法人 日本トライアスロン連合 (JTU)

供 催：  一般社団法人 大阪府トライアスロン協会 (OPTA)

- 1 競技種目・距離
- 2 表彰など
- 3 大会スケジュール
- 4 競技規則・諸注意
- 5 会場案内、会場での注意事項
- 6 コース図
- 7 その他

参加者の皆さまへ

大会最終要項には、競技に関する内容・会場を使用するにあたっての注意事項など選手および応援の皆さまに必要な情報が記載されています。各項目に必ず目を通していただき、スムーズで事故の無い大会運営にご協力お願いいたします。

1 競技種目・距離

- 【競技種目】** エリート（国内エリート選手 ※JTU登録者、中学生以下不可）
 エイジクラス（15歳以上の選手 ※JTU登録者、中学生以下不可）
 ビギナークラス（デュアスロン初挑戦の男女、およびこれに準ずる者 ※中学生以下不可）
 ジュニアクラス（中学1～3年生の男女）
 キッズクラス（小学1～6年生の男女）

【競技距離】 エリート	第1ラン：1.8km	バイク：8.0km	第2ラン：1.8km
エイジクラス	第1ラン：1.8km	バイク：8.0km	第2ラン：1.8km
ビギナークラス	第1ラン：1.8km	バイク：8.0km	第2ラン：1.8km
ジュニアクラス	第1ラン：1.8km	バイク：8.0km	第2ラン：1.8km
キッズクラス	第1ラン：0.9km	バイク：4.0km	第2ラン：0.9km

※ビギナークラスは安全に競技が行える自転車での参加となります。

（ロード・MTB・クロス可）DHバーの装着は禁止とします。

タンデムは許可を得た場合にのみ参加可（但し、オープン参加となります）

また、競技に関係ないもの（かご等）は極力外すようにしてください。

※ジュニアクラス、キッズクラスは自転車の制限はありませんが、DHバーの装着は禁止とします。

また、競技に関係ないもの（かご等）は極力外すようにしてください。

※エイジ・エリートの準決勝以上はドラフティング許可ルールで行います。

（但し、DHバーの装着を禁止とします。）それ以外はドラフティング禁止ルールで行われます。

2 表彰など

- 【参加賞】** ①大会オリジナルグッズ（引換券を交換窓口にお持ちください）
 ②カップ麺、グリコCCDパウダー、カリフォルニアレーズン他
※①大会オリジナルグッズは参加者全員対象となります。

【表彰】

エリート	男女別各1～3位
エイジクラス男子	29歳以下、30歳代、40歳代、50歳代、60歳以上 各1～3位
エイジクラス女子	39歳以下、40歳以上 各1～3位
※エイジクラスの年齢は世界選考基準の2019年12月31日を基準とします。	
ビギナークラス	男女別各1位
ジュニアクラス	男女別各1～3位
キッズクラス	学年別各1～3位

3 大会スケジュール：2019年1月6日（日）

8：00 ～	駐車場オープン
8：00 ～ 8：30	受付（全クラス）
8：30 ～ 9：00	入場・コース試走
9：30 ～	開会式・競技説明会（全クラス） ※必須
9：45 ～	エリート・エイジクラス 予選（個人TT）競技開始 ※ドラフティング不可 （一人ずつ10～15秒おきに出走）
11：00 ～	ビギナークラス・ジュニアクラス 決勝競技開始 ※ドラフティング不可
11：30 ～	キッズクラス 決勝競技開始 ※ドラフティング不可
12：00 ～	エリート・エイジクラス 準決勝1組競技開始 ※ドラフティング許可
12：40 ～	エリート・エイジクラス 準決勝2組競技開始 ※ドラフティング許可
13：20 ～	エリート・エイジクラス C決勝（順位決定戦）競技開始 ※ドラフティング不可
13：25 ～	ビギナー・ジュニア・キッズ表彰式
14：05 ～	エリート・エイジクラス B決勝（順位決定戦）競技開始 ※ドラフティング不可
14：45 ～	エリート・エイジクラス 決勝競技開始 ※ドラフティング許可
15：30 ～	表彰式（エリート・エイジクラス）／閉会式

※ 参加者の申込状況により、タイムテーブルが変更になる場合があります。

※ 準決勝に進出できるのは、全体で60名を予定しております。

※ 準決勝に進出できなかった61番目以降の選手はB決勝・C決勝にて順位が決定します。

※ エリート・エイジクラスの選手は、全選手が2レース以上（決勝進出者は3レース）行います。

※ エイジクラス・エリートの決勝に進出できるのは、準決勝（1組・2組）での上位各15名ずつを予定しています。

※ 準決勝で敗退した選手は、準決勝でのタイム順で順位が決定します。

※ 各順位は競技種目別に付けられます。

※ C T L =Calfman Timerate List（最終頁参照）は決勝に進んだ30名のみに与えられます。

4 競技規則・諸注意

【デュアスロンの競技規則について】

①本大会競技規則は、JTU 競技規則及び ITU 競技規則に準じ、一部ローカルルールとする。

http://www.jtu.or.jp/jtu/pdf/JTU_COMPETITIONRULES_20181204.pdf

上記の JTU 競技規則におけるランおよびバイク部分をよくお読みになり、デュアスロンの競技特性を理解した上でレースに臨んでください。

② この競技は、一人の選手が独力でランニングと自転車（バイク）を連続して行うものである。

③ 計測にアンクルバンドを使用する。競技中常時着用すること

④ 選手はスポーツマンシップをもって行動し、競技中は安全を第一に考え、お互いに迷惑になる行為は慎む。

⑤ 選手は、大会役員（競技役員・コース監察員等）の指示にはすみやかに従うこと。

⑥ 選手が競技規則に違反した場合は、タイムペナルティーまたは、失格になる場合がある。

⑦ 競技役員は、参加選手の競技続行が当人の健康を害したり、致死の恐れありと判断した場合には、競技をやめさせる権限を持つ。

⑧ 選手が競技からリタイヤする場合は、直ちに競技役員に申し出て大会本部に通告する。

【ルールについて】

今大会は、ドラフティング禁止ルール（エイジ・エリート準決勝以上を除く）で行われます。以下に、JTU ルールブックからの抜粋を引用いたします。

JTU 競技規則（抜粋）

第5章 競技共通事項

（コース等の把握）

第30条 選手は、コース及び競技環境を事前に把握し、かつ、自らの責務でコースを確認し、競技を行うものとする。

（レースウェア）

第39条 競技の際に着用するレースウェアは、機能性、安全性に優れ、競技にふさわしいものを使用するものとする。

3 バイク及びランでは上半身及び下半身ともレースウェアをしっかりと着用しなければならない。レースウェアがまくれ上がった状態で競技をすることはできない。

第7章 トランジションエリア

（トランジションエリアの定義）

第75条 トランジションエリア（乗車ラインと降車ラインを含む）は、選手が次の種目に切り替えるための場所をいい、コースの一部とする。

（バイク乗車方法）

第83条 バイクの乗車は、選手の片足が乗車ラインを越えた後に、完全に片足が地面についてから乗車しなければならない。

（バイク降車方法）

第84条 バイク降車は、降車ライン手前の地面に、片足が完全についてから降車しなければならない。

(ヘルメットの着脱)

第85条 ヘルメットストラップは、バイクスタート前には、バイクラックからバイクを外す前にしっかりと締め、バイクフィニッシュ後は、ラックにバイクを掛けてからストラップを外さなければならない。

第8章 バイク（自転車）

第1節 バイク共通事項

(禁止行為)

第88条 バイク競技中は次に掲げる行為を禁止する。

(1) バイクコースの逆走（誤ってバイクコースから離脱し、又はコース上に落とした用具を拾うなど正当な理由によりバイクコースを戻らなければならない場合は、バイクから降りて押して戻らなければならない。）

(5) 他の選手をブロックすること。

(ヘルメット)

第97条 バイク競技では、常にバイク競技用の硬質ヘルメットを、その取扱説明書に従い正しく着用しなければならない。

3 ヘルメットは、適切にフィットしたものでなければならず、ヘルメットの下に着用するキャップなどで、フィットしなくなってはならない。

6 レース中、コース試走、トレーニングなどでのバイク乗車時は、常にヘルメットを着用しなければならない。

7 バイクを保持（ラックから外すときから、ラックに掛けたるまで）をしているときは、ヘルメットのストラップをしっかり締めていなければならない。ストラップは、ラックに掛ける前に締め、掛けた後にゆるめることができる。

第3節 ドラフティング禁止レース

(ドラフティング禁止レースでの基本)

(1) 他選手のバイクや車両のドラフトゾーンに入るドラフティング走行を禁止する。

(2) 他選手に接近してドラフティング効果を得ることを禁止する。選手は、他選手のドラフトゾーンへ入らないよう心がけ、これを回避しなければならない。

(キープレフト走行)

第101条 ドラフティング禁止レースにおいては、「キープレフト」を守り競技を行うものとする。

ドラフトゾーンと許容時間)

第105条 選手は、前方の選手を追い越すとき及び第104条で示した状況で、他選手のドラフトゾーンに入ってもよいが、そこで進行しているように見えなければならない。他選手を追い越すために、次に示した時間内に相手のゾーンを抜け出さなければならない。

(2) スタンダードディスタンス以下：前方選手の前輪先端から後方10m、20秒以内。

第9章 ラン（ランニング）

(ラン競技方法)

第115条 ランは、選手自身の走行により行う。

(ランの競技用具類)

4 大会が提供した場合、レースナンバーを指示どおりに着用しなければならない。

【ルールについて（ドラフティング許可）】

エリート・エイジクラスは、ドラフティング走行許可大会（予選＜個人 TT＞を除く）となります。

エリート・エイジクラスについては、ITU 競技規則（和訳版）

「http://www.jtu.or.jp/marshal/pdf/ITUsportcompetitionrules2018_JTU.pdf」の、

5 章 バイク規範（P54 ～）、6 章 ランニング規範（P75 ～）、7 章 トランジションエリア規範（P76 ～）を適用する。

下記ハンドル規定外のバイクでは参加できません

（ITU 競技規則（和訳版）【第 5 章 バイク規範】より抜粋）

5. CYCLING：バイク

5.2. Equipment：用具

f.) Handlebars：ハンドルバー

（i）エリート、U23、ジュニアやユースのドラフティング許可レースでは、以下のハンドルバー規則を適用する：

- 伝統的なドロップハンドルだけを許可する。ハンドルバーは、先端をふさがなければならない。
- クリップオンハンドルバーは、ブレーキレバーの最前部を超えてはならない。
- クリップオンの先方の両先端は、市販の硬質ブリッジでつながれているか、双方が接触していなければならない。
- ブレーキレバー又はギアレバーは、クリップオンハンドルバーに取り付けてはいけない。クリップオンハンドルの最高部と最低部の差は 10cm を超えてはならない。
- ウォーターボトルとそのホルダーはハンドルまたはクリップオンハンドルバーに取り付けてはいけない。

注意事項

【全種目共通】

- トランジションエリアには、選手・大会関係者以外は、原則入れません。
- コース上へ、ゴミの投げ捨ては厳禁です。
- アクションカメラやスマートフォンなど、競技を行うために必要のない機器を装着してバイク競技を行うことはできません。
- バイクコースにはエイドステーションはありません。
各自バイクボトルなどに補給ドリンクをご用意ください。（ペットボトルは落下防止の為、ご使用になれません。） スタート前にエイドステーションで補給可能です。エイドステーションは、フィニッシュにあります。

【エリート・エイジクラス】

- ホイールステーションは、乗降車ライン付近に設置します。
- ペナルティボックスは、ランコースに設置します。
- エアロヘルメット（後ろが尖ったタイプ）の使用を禁止します。
- 用具入れについて
 - ・第 2 ランにおいて、第 1 ランと同じシューズを使用したい場合、トランジションエリアの用具入れに入れる必要はない。
 - ・ラン用シューズ 1 組は、用具入れではなく地面に置いてよい。
 - ・ラン用シューズは用具入れの 0.5 m 以内に置かなければならない。

【諸注意】

1. 会場までの交通機関

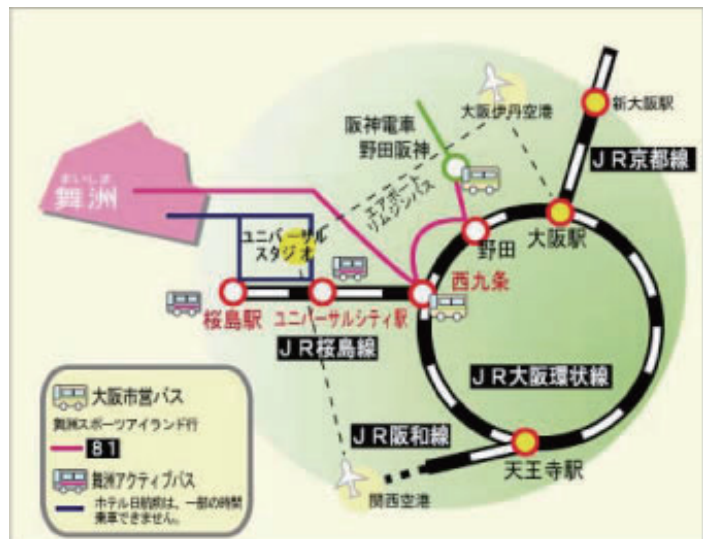
■車をご利用の場合

- ・ 阪神高速湾岸線湾岸舞洲を出て此花大橋を渡る。(約5分)
- ・ 国道43号線 梅香交差点を西(USJ方面)に直進、此花大橋を渡る。
- ・ 南港(咲洲)方面からは夢咲トンネルを通過し、夢舞大橋を渡る。



■公共交通機関の場合

- ・ JR環状線、西九条駅下車、市営バスに乗換え、81系統 舞洲スポーツアイランド行西九条からバス(約35分) 舞洲東下車
- ・ JR環状線、西九条駅でJRゆめ咲線へ乗換え、桜島駅下車→ 舞洲アクティブバス(2系統)に乗換え桜島駅からバス(約15分) 府民共済 SUPER アリーナ前下車



2. 入場・受付

- ① 駐車場への入場は、8時00分からとなります。
- ② 駐車場**利用料金は1,000円**となります。(入場時、係員にお支払いください。)
- ③ 駐車場への**右折入場は禁止**されております(下図を参照ください)。
- ④ 受付は8時00分より行います。受付にスタートリストをご用意いたします、ご自分のレースナンバーをご確認ください。**(スタートリストは、事前に公式ホームページに掲載いたします。)**
- ⑤ 受付の際に、以下の書類をご提出ください。代表の方がまとめて受付される場合、必ず全員分の書類をご提出ください。

☐ 誓約書(署名捺印されているもの) ※詳しくは、項3.「誓約書について」をお読みください。

- ⑥ 受付完了後、以下の物品をお渡しします。

- レースナンバー(ゼッケン): 2枚 ● 大会パンフレット: 1冊 ● トラバック及び参加賞
 - ナンバーシール(バイク用: 2枚、ヘルメット用: 3枚) ● 大会オリジナルグッズ引換券(対象選手のみ)
- ※ ナンバーシールはバイク用とヘルメット用(計5枚)が1枚のシートに印刷されています。
- ※ バイク用は両サイド、ヘルメット用は正面及び両サイドに貼り付けてください。

受け取り後、必ずレースナンバーが選手ご自身のものであるか、確認してください。

なお、レースナンバーは、当日受付にご用意されているほか、インターネットでもご確認ください(<http://www.calfman.jp/>)。



※ 此花大橋より直進し、府民共済 SUPER アリーナ前の交差点を左折(直進しても駐車場には入れません。＜右折入場になるため＞)

※ 舞洲ベースボールスタジアム前の交差点を右折してください。

3. 誓約書について

- ①電話申込者は大会ホームページより誓約書を印刷、もしくは当日受付場所にある誓約書に必ず署名捺印の上、受付へご提出ください。忘れずに印鑑をお持ちください。
- ②未成年者は、保護者の署名・捺印がないと、出場できません。

4. コース確認

- ①全ての参加者は8：30～9：00にコース試走を行ってください。十分な安全走行をお願いいたします。
- ②全てのクラスで**係員がコース誘導をすることはありません**。各自が自己責任で決められたコースと周回数を競技できるよう準備をお願いいたします。

5. 車検

車検はありませんので、事前に整備点検を行ってください。

6. レースナンバー（ゼッケン）の取り付け

レースナンバー（ゼッケン）は、必ず上半身のウェア前面、背面にリレーは（第1ラン（前）、バイク（後）、第2ラン（前）に装着）ナンバーが確認できるよう取り付けてください。バイク用のナンバーシールはヘルメットの前面及び両サイド（小：3枚）、バイクの両サイド（大：2枚）に貼ってください。

7. アンクルバンド

- ①スタート15分前になりましたら、スタート地点横で計測用のアンクルバンドを受け取り、必ず足首に装着してください。その際、アンクルバンドに書かれたナンバーが、選手ご自身のレースナンバーと一致しているかを確認してください。
- ②他の選手と絶対に交換しないでください。
- ③アンクルバンドは競技中、外さないでください。
- ④エリート・エイジクラスは予選、準決勝、決勝（B・C決勝含む）の各レース毎にアンクルバンドを配布、回収いたします。
- ⑤装着後は、競技開始までスタートエリア内でそのまま待機をお願いいたします。特に前のグループが競技中の場合は、計測マット（緑色）に近づかないようにして下さい。
- ⑥アンクルバンドは競技終了後、回収します。アンクルバンドの紛失、故意による破損、持ち帰りは、¥5,000を請求させていただきます。

8. 棄権の申告

棄権する方は、レースナンバーを外してからコースを離れ、大会本部に戻ってください。大会本部にてアンクルバンドを返却した時点で、棄権とします。

9. 荒天の場合

荒天の場合は、中止、または距離、内容の変更を実行委員会で決定し、大会ホームページにて発表します。中止、変更があった場合でも、参加費の返還は行いません。また、会場までの交通費の補償なども行いません。

10. 総合成績表の発行

カーフマン公式ホームページで結果を閲覧・ダウンロードしていただけます。 <http://www.calfman.jp>

11. 大会保険について

大会保険に基づき、大会中の事故を補償します。ただし、故意、犯罪行為、麻薬などの使用、精神障害、他覚症状のない“むちうち症”または腰痛、大会直前12ヶ月以内の既往症と因果関係のある疾病による身体障害、地震、噴火、津波、戦争の他の争乱などは、対象外となります。

・死亡 1,000 万円 ・入院日額 5,000 円 ・通院日額 2,500 円 ・賠償責任 1 億円 免責 1 万

12. お湯のサービスについて

参加賞としてカップ麺が支給されます。大会会場で、このカップ麺を食べるためのお湯のサービスをさせていただきます。持込によるカップスープ・コーヒー等にご利用いただけます。

13. お問い合わせ・ご連絡先

カーフマンジャパン大会事務局 TEL 042-379-5201 (受付時間 月～金 10:00～18:00)

※年末年始(12月29日～1月3日)はメールにてご連絡をお願いいたします (info@calfman.jp)

※大会前々日(1月4日)～当日のご連絡は TEL 090-6532-4110 (三上) までお願いいたします。

5 会場案内・会場での注意事項

【会場案内】

舞洲スポーツアイランド (空の広場特設コース)

〒554-0042 大阪府大阪市此花区北港緑地2丁目1

■車でお越しの場合 阪神高速湾岸線「湾岸舞洲IC」より 約5分

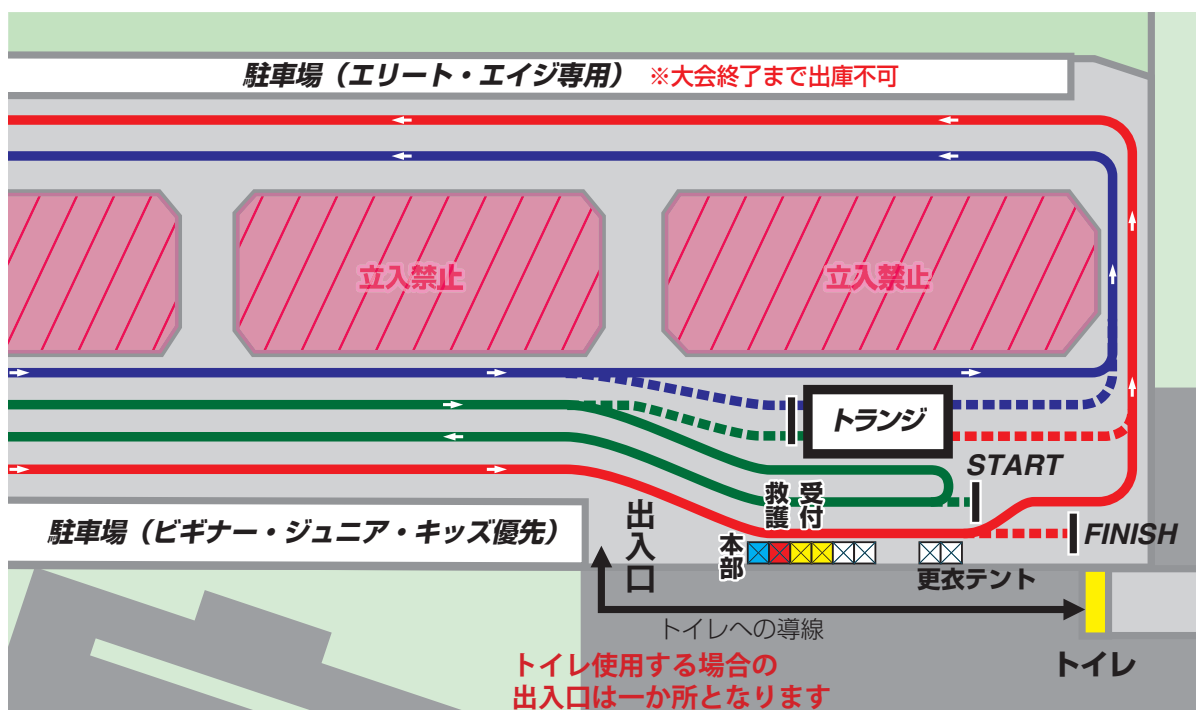
■公共交通機関の場合 JR 環状線「西九条駅」下車→市営バス(81系統:舞洲スポーツアイランド行) 約35分 舞洲東下車



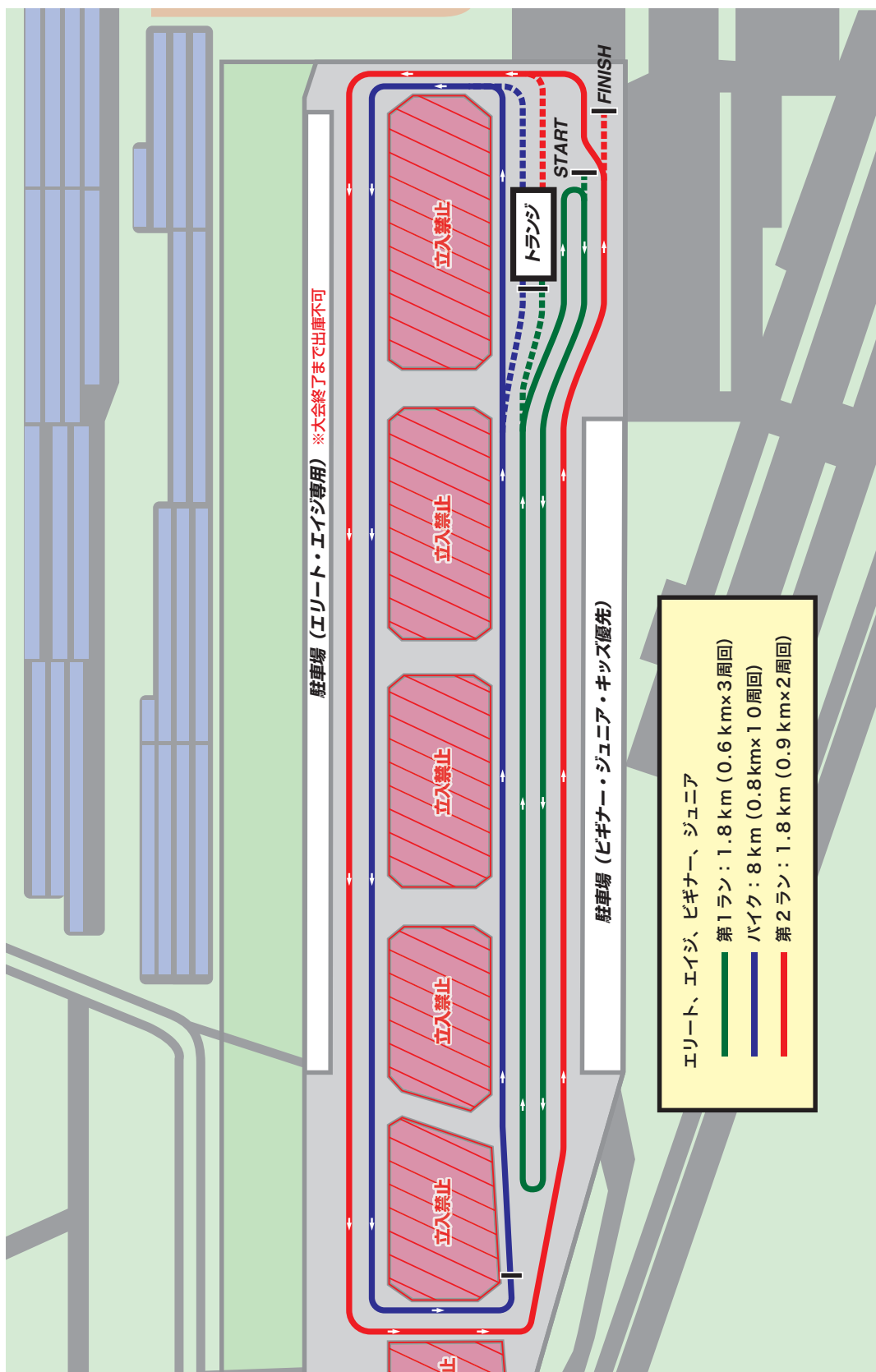
【会場での注意事項】

- ①エイドステーションはフィニッシュ付近に設置いたします。紙コップ等は、所定の場所、もしくはエイド付近に捨てるよう心掛けてください。
- ②競技中、緊急車両が通行する場合があります。その場合は速やかに道をお譲りください。
- ③会場外で自転車のウォーミングアップは禁止となります。設定された時間内に競技コースを試走、ご確認ください。(8:30～9:00)
- ④大会駐車場以外の場所で、ローラーなどを使用したウォーミングアップも禁止となります。
- ⑤貴重品、所持品のお預かりはいたしません。各自の責任において管理願います。
- ⑥各自、自転車の安全点検(ハンドル、ボルト類の緩み等)を充分行って下さい。特にタイヤの適正空気圧をチェックしてください。(競技前、競技中に自転車の故障で自分で修理が難しい場合、マーシャル、コース観察員に申し出てください。)
- ⑦全てのクラスで**係員がコース誘導をすることはありません**。各自が自己責任で決められたコースと周回数を競技できるよう準備をお願いいたします。
- ⑧周回完了の誘導は行いません。各自サイクルメーターでチェックしてください。
- ⑨自動計測システムを導入していますが、レースナンバーを目視で確認する場合があります。ナンバーベルトの使用は認めますが、ナンバーが見えない場合、徐行しての確認を求める場合があります。
- ⑩会場内に灰皿は設置いたしません。喫煙は、ご自分の車内もしくはトイレ付近にてお願いいたします。灰や吸い殻のポイ捨ては厳禁です、携帯灰皿などを使用し、ごみは各自で処理してください。
- ⑪トイレは会場を出た場所になります(下図参照)。出入口は一か所となりますので、決められた場所以外からの出入は禁止します。

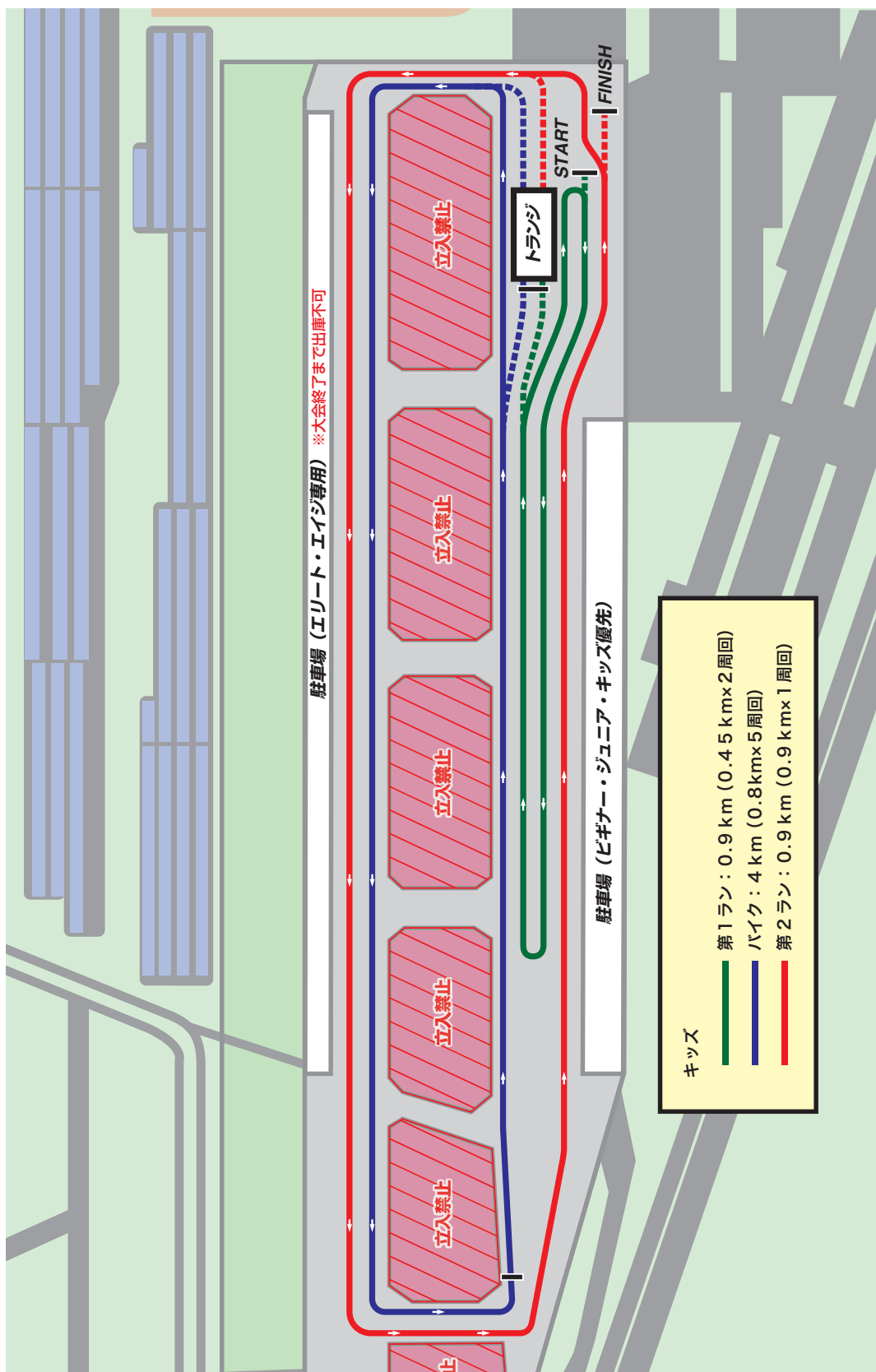
【会場図】



6 コース図 (エリート、エイジクラス、ビギナークラス、ジュニアクラス)



コース図 (ギッズクラス)



7 その他

【ポイントランキング】

■エリート

1. 各ステージ上位 1 ～ 5 位の選手に対し、下記表の通り、ポイントを付与します。
2. 付与ポイントは下記表の通りです。予選ステージとチャンピオンシップでは付与ポイント数が異なります。
3. ポイント加算は、予選 5 ステージとチャンピオンシップの計 6 ステージの全てです。
4. シリーズ全戦終了後、総獲得ポイント数の男女各 1 ～ 3 位の選手に強化費を支給します。強化費は対象者の獲得ポイント割合に応じて配分します。尚、強化費支給対象者はチャンピオンシップの出場者に限ります。

■エリート ポイント付与数

順 位	1 位	2 位	3 位	4 位	5 位
予選ステージポイント	100	50	20	10	5
チャンピオンシップポイント	120	60	24	12	6

※ QF 係数はシーズン 13 より廃止となりました。

※最終ポイントランキング上位 6 名の翌シーズン参加費免除はシーズン 14 より廃止となりました。

■エイジクラス

1. 年代区分は表彰区分に準じて設定されます。(男子 :5 区分・女子 :2 区分)
2. 年齢基準はシーズン最終戦開催年の 12 月 31 日時点とします。
3. 各ステージ年代別 1 ～ 6 位の選手に、下記表の通りポイントを付与します。予選ステージとチャンピオンシップでは付与ポイント数が異なります。
4. シーズン中、2 戦（ステージ）以上に出場し、ポイントを有する選手を対象とします。
5. シーズン全戦終了後、各年代別 1 位の選手を表彰します。
6. シーズン全戦終了時点で、同ポイント数の場合は、チャンピオンシップでの獲得ポイントの多い選手を上位とします。
7. シーズン全戦終了時点で、総獲得ポイント及び最終戦での獲得ポイントも同じ場合は、年齢が上の選手を上位とします。

■エイジクラス ポイント付与数

順 位	1 位	2 位	3 位	4 位	5 位	6 位
予選ステージポイント	10	8	6	5	4	3
チャンピオンシップポイント	16	12	10	8	6	4

【エリートクラス出場基準】

(2018 年 9 月 11 日発表)

■ 出場資格

制限時間内（各ステージ開催要項記載）に完走できる能力を有する選手

■ 申込方法

ステージ毎に下記対象選手の優先受付を行います。（九州ステージを除く）

優先受付期間終了後、定員に達するまで先着順で追加受付を行います。各ステージの優先・追加受付期間については、当ホームページ内「新着情報」にてご案内します。

▶ 優先受付対象者

1. デュアスロン強化指定選手
2. エリート強化指定選手
3. ロングディスタンス強化 SAB 指定選手
4. ジュニア強化 SAB 指定選手
5. カーフマン season15 ポイント獲得者
[http://www.calfman.jp/s15/cs/s15_elite_point_6\(0226\).pdf](http://www.calfman.jp/s15/cs/s15_elite_point_6(0226).pdf) を参照
6. カーフマン season16 各ステージ 6 位以内（2 戦目以降）
7. JTU 認定記録会ラン 16 歳以上標準記録の 7 級以上（男子 16:25、女子 18:41）
【2017 年 11 月以降の記録が有効】
8. 2018 日本学生トライアスロン選手権観音寺大会 男子 10 位以内、女子 6 位以内

■ 注意点

season15 に引き続き、CTL によるカーフマンシリーズ戦としての全体順位付けを行います。

日本学生デュアスロン選手権の出場資格は別途公開されますが、カーフマン各ステージの成績（CTL）が加味される予定です。

▶ Calfman Timerate List (CTL) の算出方法

1. 各ステージの優勝者のタイムを 1.0 とし、「自身のタイム／優勝者のタイム」の値を算出し、この値の小さい順に順位付けを行います。
2. 複数ステージに参加した選手は、最も小さい値を採用します。
3. 値が同じ場合は同順位となり、同順位の選手が複数いた場合は、以降の順位は繰り下げて順位付けします。（例：99 位の選手が 2 名いた場合は、次の順位は 101 位となります。）

※各ステージ終了毎に最新の CTL をホームページにて公開します。

※近畿ステージの CTL は決勝に進んだ 30 名のみに与えられます。



カーフマンジャパン大会事務局

〒206-0802 東京都稲城市長沼 2120-6 グラン・ヴェルジェ 104

TEL 042-379-5201 (平日 10:00 ~ 18:00)

大会ホームページ <http://www.calfman.jp>

メールアドレス info@calfman.jp

